

第78回国民スポーツ大会 柔道競技 東京都選考会

1. 主催 東京都、公益財団法人東京都スポーツ協会
2. 主管 公益財団法人東京都柔道連盟
3. 日時 令和6年6月15日(土) 開会式 13時30分(開場12:30)
4. 会場 講道館 新館7階 大道場 〒112-0003 文京区春日1-16-30
5. 参加資格 (1)日本国籍を有する者であることとするが、②(a)(b) [開催基準要項細則第8項第1号及び第10項第4号(参加資格及び年齢基準等)より抜粋]に該当する者は、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。
 - ①居住地を示す現住所が東京都にある者(住民登録)。
 - ②少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者。
 - (a)学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、大会実施要項が定める参加申込時に1年以上在籍していること。
 - (b)出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、就学又は家族滞在(中学3年生)に該当していること。※①及び②が属する都道府県から参加する場合は、令和6年4月30日以前から本大会参加時まで、引続き当該地にそれぞれ在住又は在学していなければならない。
 - (2)参加する者は令和6年4月1日時点で18歳未満の者(平成18(2006)年4月2日以降に生まれた者)で、中学生以下の生徒・児童は参加できない。
 - (3)東京都高体連柔道部が推薦する者。
 - (4)1つの競技に参加した者は、他の競技には参加できない。
 - (5)前回の国民体育大会に選手資格で他の道府県より出場の者は参加できない。
6. 試合方法 少年男子、少年女子の2部門とし個人試合トーナメント戦で行う。
 - (1)少年男子
 - ① 大将 体重無差別
 - ② 副将 90 kg超～100 kg以下
 - ③ 中堅 73 kg超～90 kg以下
 - ④ 次鋒 60 kg超～73 kg以下
 - ⑤ 先鋒 60 kg以下
 - (2)少年女子
 - ① 副将 63 kg超～78 kg以下
 - ② 中堅 52 kg超～63 kg以下
 - ③ 先鋒 52 kg以下※次鋒及び大将は成年選手より選出
7. 審判規定 (1)最新の国際柔道連盟試合審判規程で行う。
 - (2)試合時間は4分間とする。
 - (3)勝敗の判定基準は、「一本」と「技有」のみとする。
「技有」2つで「合せ技一本」とする。
 - (4)抑え込みは、10秒で「技有」、20秒で「一本」とする。

(5)直接もしくは累計による「反則負け」を除き、「指導」(1回目、2回目)の違いだけでは勝者は決定しない。

(6)規定の試合時間が終了した時点で試合両者にスコアがない場合、もしくはスコアが同等である場合、「指導」の有無にかかわらず、その試合はゴールデンスコアに突入する。

8. 表彰

(1)各階級第1位から第3位まで表彰する。

(2)国スポ選手の決定について

国スポ選考会において、各階級1位・2位及び、全国高校総体において優勝または抜群の成績をおさめた者を候補選手とし、東京都柔道連盟の選手選考委員会の中で派遣選手を決定する。

ただし、やむを得ず選考大会を中止する場合は、東京都柔道連盟及び東京都高体連柔道専門部の合議により選手を決定する。

9. 参加申込

(1)申込締切 令和6年5月**26日(日)**必着

(2)申込方法 都柔連ホームページより所定の申込書をダウンロードし、メールに添付して提出。申込み用アドレス：moshikomi@tojuren.or.jp

※申込書はPDF等にせず、Excelデータのまま送付のこと。

都柔連より申込完了メールを送信します。ドメイン設定を行っている場合は「@tojuren.or.jp」を受信設定してください。

(3)参加費 1人2,400円(傷害保険料を含む)

支払方法：大会当日、新館4階道場受付にて納めること

(4)問合せ先 公益財団法人東京都柔道連盟

03-3818-5639/tojuren@tojuren.or.jp

10. 組み合わせ

令和6年**5月29日(水)17:30**より東京都柔道連盟事務所で行う。

11. 保険

(1)主催者が参加者全員に対して傷害保険の加入手続きを行う。

(2)大会中の不慮の負傷・疾病については応急処置を施すとともに、傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。(救護室での受診が必要)

(3)大会当日、参加者は健康保険証を持参すること。

12. 計量

6月14日(金)17時30分～18時30分

男子：講道館 新館2階 教室 / 女子：講道館 新館2階 第4会議室

※少年男子の大将(体重無差別)は計量を行わない。

※非公式計量は公式計量の30分前とする。(17:00～17:30)

13. その他

(1)マスクの着用については任意とする。各自健康に十分に留意すること。

(2)脳震盪対応について

選手および指導者は下記事項を遵守すること

①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中に脳震盪を受傷した場合、継続して当該大会に出場することは不可

- とする。なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。
- ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け許可を得ること。

(3)個人情報、肖像権の取り扱いについて

下記項目について、申込書の提出をもって了承されたものとし取扱い致します。参加申込書に記載された個人情報・競技結果・大会中に撮影された写真または動画等の映像が、大会プログラム・競技会場内外の掲示板等・大会ホームページ・都柔連 Facebook に掲載される場合があります。またその他報道機関等により新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合があります。

大会時に撮影する映像を、審判員および指導者の技能向上のための研修会資料として使用する場合があります。

【連絡事項】

- ・前日計量をクリアした選手は大会当日の受付はありません。着替えて会場に移動してください。少年男子種別の体重無差別の選手は4階道場受付で受付を済ませてください。
 - ・こまめな水分補給をお願いいたします。
 - ・柔道衣と女子のインナーは白色のみ。
 - ・8階観客席の入場は制限しておりません。
- 7階大道場の入場は監督とコーチ・選手に制限しております。
- ※7階と8階の往来には下足が必要になりますのでご注意ください。
- 館内を裸足での移動することは厳禁です。